



ようきたねえ 第36回香南市八重瀬町児童生徒交歓会

香南市 × 八重瀬町

# 海の向こうの

## 友だち



第36回香南市八重瀬町  
児童生徒交歓会  
企画財政課 ☎57-8502



香南市から八重瀬町まで約1,000km。飛行機を乗り継いで4時間かかるよ！

8月8日(火)～10日(木)の日程で、香南市の姉妹都市・沖縄県八重瀬町の小中学生12人が高知県を訪れ、高知県や香南市の自然・文化を体験し、児童や地元の方々との親睦を深めました。



今回両市町の子どもたちは、香南市サイクリングタワーミナルで初めて対面しました。最初はお互いに仲良くされるか心配していたのか緊張も見られましたが、全員が参加してのレクリエーションでは少しづつ緊張もほぐれていき、自然と笑顔になっていました。赤岡町の弁天座で行われた歓迎会ではすっかり打ち解けた様子。みんなで仲良く巻き寿司を作って食べました。弁天座の見学では、普段は見る事ができない内部の様子に八重瀬町だけでなく香南市の子どもたちも興味津々の様子でした。

香南市と八重瀬町の姉妹都市交流は、合併前の野市町・具志頭村から続いており、両市町の子どもたちが、毎年交互にお互いのまちを訪れています。



せーのっ！



▲カツオのワラ焼きたたき作り体験

2日目は桂浜で龍馬像と記念撮影、昼食は香南市名物の「中日そば」を食べ、午後は高知県立のいち動物公園でさまざまな動物を見ながら交流を深めました。その後、カツオのワラ焼きたたき作りを体験し、夕食では自分で作ったカツオのたたきをみんなおいしそうに食べていました。

最終日の3日目、お別れセレモニーの中では、両市町の子どもたちが、楽しかった思い出を振り返り、みんなで過ごした3日間の感想や仲良くなった友だちへの言葉が次々に出ていました。短い期間でしたが、参加した子どもたちにとって、夏休みの大きな思い出となったのではないのでしょうか。来年は香南市の小学生が八重瀬町を訪ねます。



### 編集後記

▼初めて観光で訪れた東京、ズマホに道案内を託し、SUICAを使って、すい移動。西も東も分らなくても目的地に到着。便利な世の中になりました。(み)  
▼転倒して手を痛めてから離れているバイク(事故じゃないです)。握力も戻ってきたからそろそろ...と思ってもエンジンがかからない。当たり前か...。タイヤも硬化して、オイル類も全とつかえやね。うーん、こりゃ握力より財力が必要だね。(た)  
▼夏の夜、家の網戸に必ず現れるヤモリ。いつも決まったポジションで灯りに集まる虫を食べる姿は「家守」というあて名のとおり、家を守っているよう。そんなヤモリを見守る私。(り)  
▼甘いものは別腹と信じて、毎晩食後のデザートは欠かしません。一日の疲れを癒す至福の時間...そんな今月のプレゼントはシュークリーム！詳しくは25ページをご覧ください。(あ)

《広報へのメール》  
kouhou@city.kochi-konan.lg.jp  
《香南市のホームページ》  
http://www.city.kochi-konan.lg.jp

マチイロ  
スマホで  
広報を見よう  
「i広報紙」はアプリ名称が「マチイロ」になりました。